

令和 7 年 3 月医学研究科博士課程修了見込者用

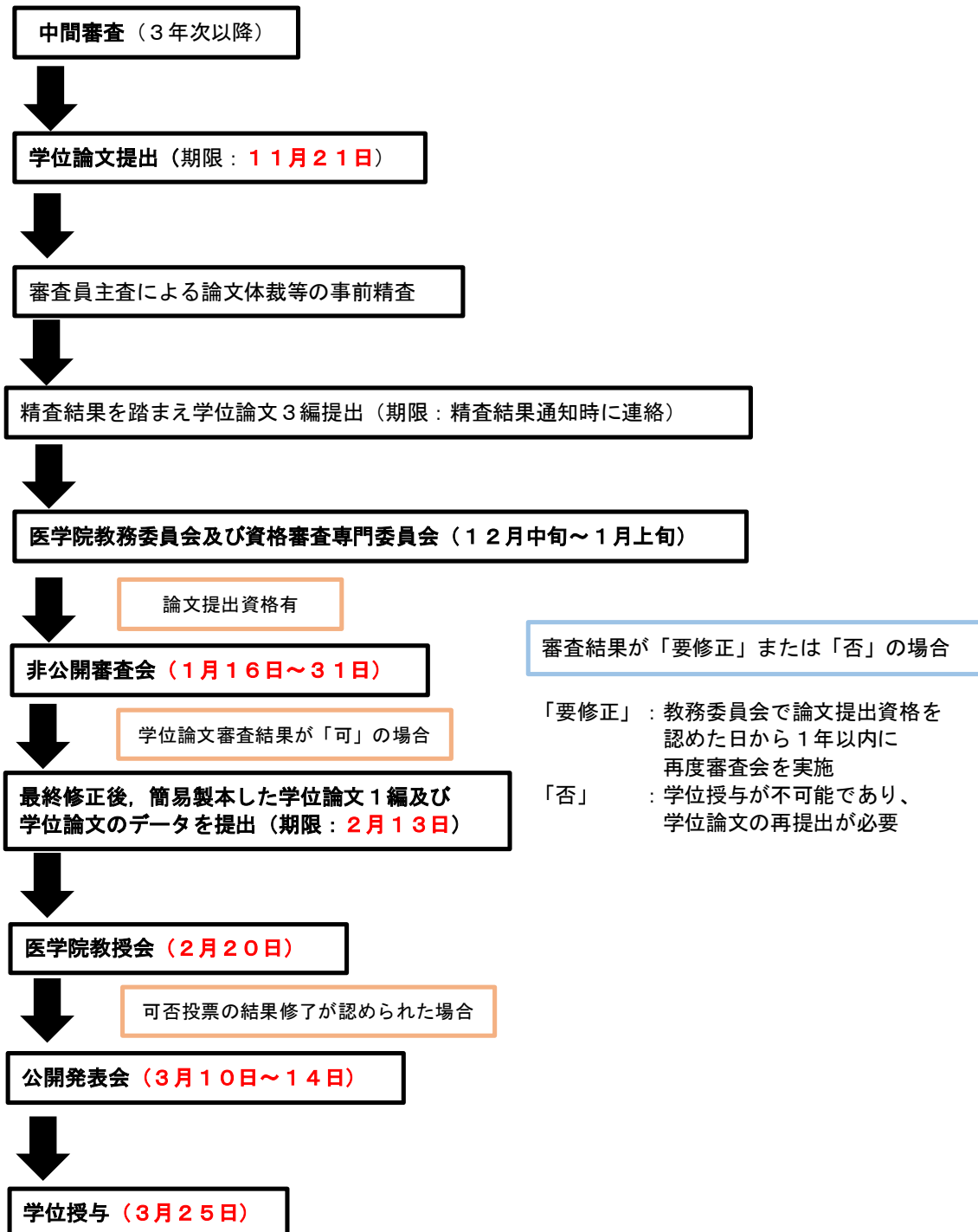
【平成 28 年度以前入学者対象】

学位論文提出等マニュアル

医学系事務部総務課医学院教務担当

※学生番号が「52」から始まる者は、「医学院博士課程修了見込者用マニュアル」を参照すること

博士課程学位論文審査フローチャート(平成 28 年度以前入学者)



目 次

学位論文提出手続き等	1
1. 学位論文提出～学位授与までの日程	1
2. 学位論文関係書類等	1
3. 学位論文提出資格審査等	4
4. 申請における謝礼等の禁止について	4
5. その他	5
 医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成 19 年度以降入学者用】	6
 医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成 19 年度以降入学者用】 の運用に関する細則	10
 各種様式【平成 19 年度～平成 28 年度入学者用】	16
 各様式・同記入例	45
 学位申請論文作成の手引き	75

学位論文申請手続き照会・提出先

医学系事務部総務課医学院教務担当

TEL 直通 0 1 1 - 7 0 6 - 7 7 1 6

内線 7 7 1 6

FAX 0 1 1 - 7 0 6 - 8 8 0 7

E-mail: d-tanto@med.hokudai.ac.jp

学位論文提出手続き等

平成 28 年度以前に入学した博士課程入学者で令和7年3月に学位論文を提出できる者は、中間審査に合格した者で、医学研究科に4年間(※短縮修了の場合は3年以上4年未満)在学し、所定の単位を修得した者に限ります。

1. 学位論文提出～学位授与までの日程

令和6年11月21日(木) 学位論文(簡易製本:1編)等提出期限。17時まで【期限厳守】
 令和6年11月下旬～12月上旬 医学院教務委員会資格審査専門委員会(審査委員選出)
 令和6年12月上旬 医学院教務委員会(審査委員選出)
 令和6年12月上旬～中旬 審査委員主査による学位論文体裁等精査
 令和6年12月中旬 学位論文体裁等精査結果通知(指導教員宛)
 令和6年12月下旬 医学院教務委員会資格審査専門委員会(学位論文提出資格の有無決定)
 令和7年1月7日(火) 学位論文(簡易製本:3編)提出期限
 令和7年1月上旬 医学院教務委員会(学位論文提出資格の有無決定)
 令和7年1月16日(木)～1月31日(金) 審査会(非公開)
 令和7年2月13日(木) 学位論文(簡易製本1編及びデータ)提出期限
 令和7年2月20日(木) 最終審査教授会(修了可否判定)
 令和7年3月10日(月)～14日(金) 公開発表
 令和7年3月25日(火) 学位記授与式(全学)・学位記伝達式(医学院・医学研究科)

2. 学位論文関係書類等

- (1) 提出先: 医学系事務部総務課医学院教務担当窓口
- (2) 学位授与申請者と審査委員候補者とのキーワードマッチング(審査委員選出)のために提出する書類(別途医学院教務担当から通知)
 ・学位審査キーワード調書【学位授与申請者用】(様式10)
- (3) **論文提出期限(11月21日)までに提出**する書類等(学位授与申請者、指導教員)

*下表のうち、朱書きの書類は、指導教員が作成する書類を示す。

提出書類等		提出部数	要件等
学位論文		1	※1参照
基礎論文		各4	※2参照
履歴書	様式1	1	
論文目録	様式2	1	
基礎論文・参考論文目録	様式3	1	
投稿証明書又は投稿受付のメール		1	※3参照
基礎論文が受理に至るまでの計画	様式4	1	
基礎論文が掲載された、あるいは掲載されることが確約されている、又は投稿中の英文学術雑誌の概要		1	※4参照
学位論文内容の要旨	様式8	1	※5参照
学位論文内容の要旨の電子データ(Word形式)		メール添付にて提出	
学位授与申請者の論文提出資格申請書	様式9	1	
博士論文のインターネット公表 事前チェックリスト	別紙1	1	
学位申請論文作成チェックマニュアル(指導教員用)	別紙2	1	
掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等		1	※6参照
基礎論文に Clarivate Analytics 社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されていることを証明するもの		1	※7参照
基礎論文の掲載学術雑誌についてのコメント	別紙3	1	※8参照

「共著論文」学位申請自己申告書	様式5	1	※9参照
「共著論文」主論文証明書	様式6	1	
「共著論文」共著者承諾(誓約)書	様式7	1	
参考論文		1	※10参照
博士論文全文のインターネット公表保留承認申請書	様式 19	1	※11 参照
博士論文全文のインターネット公表可能日の連絡届	様式 20	1	

※1

① レールホルダー、クリップファイル、プレッサファイル等による**簡易製本で1編**提出すること。

- ・ 審査委員主査からの精査（体裁等の確認）結果受理後、指示に従い修正した学位論文を**簡易製本し**、1月7日（火）までに3編医学院教務担当へ提出すること。
- ・ 審査会終了後に最終的に修正したものを、**簡易製本で1編**、2月13日（木）までに医学院教務担当へ提出すること。

② 最終的に修正したものを、2月13日（木）までに、以下の点に注意し医学院教務担当へ**電子媒体にて提出すること**。なお、詳細については、「学位論文審査要項」第6項（p7）及び「学位論文審査要項の運用に関する細則」第9項（p13）を参照。

- ・ ファイルはPDF形式とし、パスワードによる保護は設定しないこと。
- ・ ファイル名は「学位授与申請者名.pdf」とすること。

※ 学位授与申請者名はローマ字表記とする。

※ ファイル名は半角英数字で表記し、スペースを含めないこと。また、姓名をアンダースコアで区切り、姓及び名の先頭の文字を大文字とすること。

【例】IGAKU_Takashi.pdf

- ・ 紙媒体をスキャンするのではなく、Acrobat や JUST PDF 等のソフトを使用して Word 等から直接変換し、テキスト情報が保持されたファイルとすること。
- ・ 提出の際は、メール添付（d-tanto@med.hokudai.ac.jp）、又は CD-R 等に記録して提出すること。

③ 学術雑誌に掲載された論文そのものではなく、当該研究の意義・方法論・結果・考察等を詳細に記述した学位申請論文であること。詳細については、「学位申請論文作成の手引き（p75～）」を参照。

※2 短縮修了申請の場合、次の①又は②の要件を満たすこと。

① 2編以上の基礎論文で短縮修了する場合は、次の要件を全て満たすこと。

- ・ 基礎論文は、クラリベイト・アナリティクス(Clarivate Analytics)社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されている英文学術雑誌に第一著者として掲載された、あるいは掲載されることが確約されている研究論文であり、学位申請論文の内容を含むものであること。
- ・ 基礎論文は、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文であること。ただし、1編が博士課程在学中に行われた研究を主体とした研究論文であれば、その他が修士課程（医学研究科に限らない。）在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文でも良い。

② 1編の基礎論文で短縮修了する場合は、次の要件を全て満たすこと。

- ・ 基礎論文が第一著者として、Nature ,Science ,New England Journal of Medicine 又は前年度の Impact Factor が 10 点以上の英文学術雑誌のいずれかに掲載された、あるいは掲載されることが確約されている研究論文であり、学位申請論文の内容を含むものであること。
- ・ 基礎論文は、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文であること。

※3 基礎論文が**投稿中**の場合に提出すること。なお、その後基礎論文が受理された場合は、掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等を随時提出すること。

※4 ウェブサイトからの印刷可。

- (4) 審査委員決定後に、審査委員主査が提出する書類（別途医学院教務担当から通知）
 ○ 学位論文追加審査委員推薦書（様式 13）
 ※キーワードマッチングで選出された審査委員以外の審査委員を追加する場合のみ提出
- (5) 審査委員決定後に、指導教員が提出する書類（別途医学院教務担当から通知）
 ○ 審査会実施日程通知書（様式 12）
- (6) 精査終了後、審査委員主査が提出する書類（別途医学院教務担当から通知）
 ○ 様式：別途医学院教務担当より配付
- (7) 精査結果受理後、学位授与申請者は適宜修正を加えた後、学位論文を提出
 ○ 学位論文(簡易製本)3編提出(提出期限:1月7日)
- (8) 審査会終了後、審査委員主査が提出する書類（別途医学院教務担当から通知）
 ① 学位論文審査結果報告書（様式 14-2）
 ② 学位論文審査の要旨（様式 15）
 ※ 学位授与日以降に、様式 15 については本学の機関リポジトリ「HUSCAP」に掲載するので、電子媒体でも提出してください。
- (9) 審査会終了後、学位授与申請者が提出する書類（提出期限：2月13日）
 ○ 学位論文を簡易製本で1編提出
 ※ 医学院図書館にて蔵書され閲覧に供されるものです。
 ○ 学位論文を電子データで提出（提出方法の詳細は P.2※1②を参照）
- (10) 公開発表終了後、司会・進行を行った教員が提出する書類（別途医学院教務担当から通知）
 ○ 公開発表の状況（様式 16）

注) 公開発表における資料

配付用資料及び提示用資料（パワーポイント等による投影用）については、外国人留学生の「公開発表演習（修士課程・博士課程入学授業科目）」履修に配慮し、英文又は和文・英文併記により作成してください。

なお、資料の様式は任意とします。

3. 学位論文提出資格審査等

学位論文提出資格審査等の内容については、「医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成 19 年度以降入学者用】(p6-8)」及び「医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成 19 年度以降入学者用】の運用に関する細則 (p10-16)」として、順次、詳細に記載してありますので、必ず熟読の上、手続き等について遺漏のないよう留意してください。

4. 申請における謝礼等の禁止について

学位授与の申請にあたり、学位論文の審査に謝礼等は一切必要ありません。

また、謝礼等の強要などがあった場合は、北海道大学ハラスメント防止等対策室に相談願います。

なお、学位論文の審査に関して、不正行為、謝礼等の授受が判明した場合、授与した学位記を取り消す場合がありますのでご留意願います。

※ 北海道大学ハラスメント相談室

受付日時：毎週月～金曜日 10:00～17:00（祝日及び年末年始を除く）

電話：011-706-2096, 2862 又は 2096, 2862（内線）

E-mail：soudan@general.hokudai.ac.jp

5. その他

- 各種様式

医学院教務担当から各教室宛に Word データにて配布します（本マニュアル中に掲載の様式集はページ番号が付番されているので、必ず Word データを使用ください）。もし様式が手元にない場合は、医学院教務担当 (d-tanto@med.hokudai.ac.jp) 宛に問い合わせてください。

なお、各種様式の記入例については、本マニュアル「各様式・同記入例（P. 45-74）」として掲載しましたので、参照の上、作成してください。

- 非公開審査会前の事前説明について

公平性の観点から、非公開審査会前に審査委員にコンタクトをとり、事前説明を行うことはできませんので注意してください。

医学研究科博士課程学位論文審査要項

【平成19年度以降入学者用】

平成19年3月8日

研究科教授会決定

平成19年度以降入学者の大学院医学研究科（以下「本研究科」という。）博士課程における学位論文審査は、中間審査と最終審査の2段階とし、関係諸規程に定めるもののほか、この要項の定めるところによる。

1. 学位論文の提出資格

学位論文を提出できる者は、別に定める中間審査に合格した者で、本研究科に所定の年数以上在学（在学見込みの者を含む。）し、所定の単位を修得した者とする。

2. 学位論文の提出

学位論文は、指導教員を通じて研究科長の指示する期日までに所定の書類等を添付のうえ提出するものとし、学術雑誌に掲載された論文そのものではなく、当該研究の意義・方法論・結果等を詳細に記述した学位申請論文とする。

また、学位論文提出時に、次に掲げる基礎論文を1編以上添付するものとする。

- ① レフリー制度のある英文学術雑誌に掲載された、あるいは掲載されることが確約されている、又は投稿中の研究論文で、学位申請論文の内容を含み、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした、申請者が第一著者（Equally contributed のものを含む。）となっている論文とする。
- ② 基礎論文が共著論文の場合は、当該学位授与申請者以外の共著者が学位論文又は学位申請論文の基礎論文として使用することはできない。
- ② 原著論文、短報等を含む。ただし、評論、症例報告、レビュー、意見等、独自の研究成果によらないものは除く。

3. 資格審査

学位授与申請者の論文提出資格（修了要件の修得単位を含む）を研究科教務委員会資格審査専門委員会において審査し、研究科教務委員会が論文提出資格の可否を決定する。

4. 最終審査及び学位授与の可否の決定等

- (1) 最終審査は本研究科の基幹分野、協力講座、協力分野及び連携分野（以下「分野等」という。）の教授又は准教授から3名以上の審査員を選出（選出方法は別に定める。）し、非公開の審査会により行う。

選出された審査員のうち、分野等の教授又は学位論文指導教員資格を有している准教授から1名を主査、主査以外の審査員を副査とする。

なお、学位授与申請者と同じ分野に所属する教員は、当該申請者の審査員を担当できない、

また、上記審査員の他に次に掲げる者を加えることができる。

- ① 本研究科分野等の准教授

- ② 連携講座（分野）の客員教授及び客員准教授
- ③ 本研究科寄附講座の特任教授及び特任准教授
- ④ 本学の他研究科等の教授，特任教授，又は准教授又は特任准教授
- ⑤ 他大学の大学院又は研究所等の教授又は准教授
- ⑥ 教授会が特に認めた者

（２）主査は，学位論文の審査が終了したときは，所定の様式により速やかにその結果を研究科長に報告しなければならない。

また，研究科長は，主査から報告のあった審査の概要を学位授与の可否を決定する教授会開催日の１週間前までに，教授会構成員に配布する。

（３）教授会は，審査の概要に基づき，学位授与の可否について審議・議決する。

上記の審議にあたっては，教授会構成員の３分の２以上の出席を必要とし，学位を授与できるものと議決するには，出席した構成員の３分の２以上の賛成がなければならない。

（４）研究科長は，上記（３）で決定した者を学位論文とともに所定様式により総長へ報告する。

５．公開発表

学位授与が可とされた者は，別に定める公開発表会において，学位論文の内容を発表しなければならない。

６．学位論文の公表

学位授与が決定した者は，学位授与日から１年以内に，当該学位論文全文（やむを得ない事由があるときは当該学位論文を要約したもの）をインターネットにより公表しなければならない。

７．短縮修了

次の要件のうち，①のほか②又は③を満たした者は，課程を短縮して修了することができる。

- ① 課程修了に必要な単位をすべて取得していること。
- ② ２編以上の基礎論文（Clarivate Analytics 社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されている英文学術雑誌に第一著者として掲載された，あるいは掲載されることが確約されている研究論文）を添付した学位申請論文であること。
- ③ ②と同等以上のレベルを満たしていると審査会（主査および３名以上の副査による）が認めた学位申請論文であること。

８．その他

この要項の定めるもののほか，必要な事項は教授会の議を経て研究科長が定める。

附 則

この要項は，平成１９年４月１日から実施する。

附 則

この要項は、平成 21 年 9 月 17 日から実施する。

附 則

この要項は、平成 23 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

1 この要項は、平成 23 年 11 月 10 日から実施する。

2 平成 24 年 3 月 31 日に本研究科に在学する者（以下この項において「在学者」という。）及び同年 4 月 1 日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の第 2 条 2 号の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

この要項は、平成 25 年 5 月 30 日から実施する。

附 則

この要項は、平成 27 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この要項は、平成 31 年 2 月 21 日から実施する。

附 則

この要項は、令和 2 年 10 月 8 日から実施する。

① 在学者：中間審査に合格し、所定の年数以上在学（見込み）し、所定の単位を修得（見込み）していること。

② 単位修得退学者：①の要件を満たし、退学後、1年以内であること。

(2) 学位論文

① 学位論文に添付する書類が全て完備されていること。

② 学位論文は、学術雑誌に掲載された論文そのものではなく、当該研究の意義・方法論・結果等を詳細に記述した学位申請論文であること。

③ 基礎論文は、申請者が第一著者であり、掲載学術雑誌がレフリー制度のある英文学術雑誌であること。

④ 基礎論文は、学位申請論文の内容を含み、博士課程在学中に行われた研究内容を主体としたものであること。

⑤ 短縮修了にあつては、「要項6．短縮修了」の要件を満たしていること。

4 要項4．最終審査及び学位授与の可否の決定等(1)の規定により別に定める審査員の選出方法は、キーワードマッチング方式によるものとし、次のとおり行う。

(1) 本研究科の基幹分野、協力講座、協力分野及び連携分野の教授又は准教授（以下「審査員候補者」という。）は、学位審査キーワード調書【審査員候補者用】（様式12）を研究科長に提出する。

(2) 第1項第1号⑦により提出された様式11と前号により提出された様式12により、学位授与申請者と審査員候補者とのキーワードマッチングを行う。

(3) 審査員候補者の審査回数は、修了時期毎に8回を上限とする。ただし、主査を担当する回数は、4回を上限とする。

(4) キーワードマッチングの結果、1位から3位となった審査員候補者を当該審査の審査員として選出する。

(5) 前号により選出された審査員は、資格審査専門委員会で審議し、研究科教務委員会（以下「教務委員会」という。）が決定する。

(6) 主査及び副査については、原則として、キーワードマッチング1位の者を主査、2から3位の者を副査とする。

(7) 前6号に定めるもののほか、キーワードマッチングを行うために必要な事項は、教務委員会が別に定める。

5 要項4．最終審査及び学位授与の可否の決定等(1)に規定する非公開の審査会は、前項第5号による審査員の決定後、次のとおり行う。

(1) 審査方法：原則として、プレゼンテーション30分、ディスカッション（質疑・応答等）30分以内とする。

(2) 実施時期：原則として、次のとおり行う。

① 3月修了予定者：2月10日まで

② 6月修了予定者：4月末日まで

③ 9月修了予定者：7月末日まで

14 この細則に定めるもののほか、必要な事項は、研究科長が別に定める。

附 則

この細則は、平成 21 年 10 月 8 日から実施する。

附 則

この細則は、平成 23 年 11 月 10 日から実施する。

附 則

1 この細則は、平成 24 年 8 月 1 日から実施する。

2 平成 25 年 3 月修了予定者より改正後の様式を適用する。

附 則

この細則は、平成 25 年 5 月 30 日から実施する。

附 則

この細則は、平成 27 年 4 月 1 日から実施する。

附 則

この細則は、令和 2 年 10 月 8 日から実施する。

※配付している様式は、本細則ではなく、「医学院博士課程学位論文審査要項の運用に関する細則」にて定められている様式番号となっているため、注意すること。

(様式1)

履 歴 書

本 籍

現 住 所

ふりがな

氏 名

昭和・平成 年 月 日生 ()

学 歴

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

職 歴

自 年 月 日

至 年 月 日

自 年 月 日

至 年 月 日

研究歴

自 年 月 日

至 年 月 日

資 格

賞 罰

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

氏 名

(様式2)

論文目録

学位論文題目

参考論文題目

基礎論文・参考論文目録（様式3）添付

令和 年 月 日

学位申請者

(様式3)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載英文学術雑誌：
- (4) 掲載年月：
- (5) Impact Factor：

2. 参考論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載学術雑誌：
- (4) 掲載年月：

令和 年 月 日

学位申請者

(様式4)

基礎論文が受理に至るまでの計画

基礎論文題目：

基礎論文提出者氏名：

投稿中の学術雑誌名：

コメント内容：

令和 年 月 日

指導教員 分野_____

氏名_____

基礎論文提出者_____

(様式5)

「共著論文」学位申請自己申告書

令和 年 月 日

医学研究科長 殿

学位授与申請者 _____

基礎論文題目

上記基礎論文は、下記の者との共著であります。私が主として研究しまとめたものであり、私が学位申請論文の基礎論文として提出することについて、指導教員の証明書及び他の共著者が本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことなどの承諾（誓約）を添えて申告いたします。

記

氏 名	所 属 ・ 身 分

(様式6)

「共著論文」主論文証明書

令和 年 月 日

医 学 研 究 科 長 殿

所 属 _____

指導教員 _____

基礎論文題目

上記論文は、共著論文であります。下記の学位授与申請者が主として研究し、まとめたものであり、他の共著者は本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを確認していることを証明します。

記

学位授与申請者：所 属 北海道大学大学院医学研究科
医学専攻

氏 名

(様式7)

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

令和 年 月 日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

所属・身分

氏 名 _____

基礎論文題目

上記論文は、下記の学位授与申請者と共著したものでありますが、この度学位授与申請者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位授与申請者：所 属 北海道大学大学院医学研究科
医学専攻
氏 名

(様式7：連名用)

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

令和 年 月 日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

所属・身分

氏 名 _____

所属・身分

氏 名 _____

基礎論文題目

上記論文は、下記の学位授与申請者と共著したものでありますが、この度学位授与申請者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位授与申請者：所 属 北海道大学大学院医学研究科
医学専攻

氏 名

month date year

Dean of the Graduate School of Medicine
Hokkaido University
North 15 West 7, Kitaku
Sapporo 060-8638
Japan

Re: ~~~~~
~~~~~  
Dr. \_\_\_\_\_ et al

We are co-authors of the above referenced manuscript. We understand and approve of Dr. \_\_\_\_\_'s use of the manuscript as part of his/her thesis application at your institution. Neither of us intends to include the paper as part of a thesis application of our own.

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_

※この記載例は、連名のものです。一名の場合は、文書(We等)を変えてください。  
所属先の印刷された用紙を使用して下さい。

(様式8)

学位論文内容の要旨

博士の専攻分野の名称      博士（医 学）      氏 名

学 位 論 文 題 名

(様式 8 : 外国人用)

(Form 8)

学位論文内容の要旨  
(Summary of dissertation)

博士の専攻分野の名称 博士 (医 学)

氏 名

(Degree conferred: Doctor of Philosophy)

(Name of recipient:

)

学 位 論 文 題 名

(Title of dissertation)

(様式9)

令和 年 月 日

医学研究科長 殿

指導教員 分野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

### 学位授与申請者の論文提出資格申請書

このことについて、下記学位授与申請者の論文提出資格審査を願いたく関係書類を添え申請いたします。

学位授与申請者

専攻名 \_\_\_\_\_

学生番号 \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏 名 \_\_\_\_\_ (ローマ字表記) \_\_\_\_\_

(以下提出者記入不要)

| 入学年月日   | 年 | 月 | 日   | 入学    |       |        |         |
|---------|---|---|-----|-------|-------|--------|---------|
| 休学期間    | 年 | 月 | 日   | ～     | 年     | 月      | 日 ( カ月) |
|         | 年 | 月 | 日   | ～     | 年     | 月      | 日 ( カ月) |
|         | 年 | 月 | 日   | ～     | 年     | 月      | 日 ( カ月) |
|         | 年 | 月 | 日   | ～     | 年     | 月      | 日 ( カ月) |
|         | 年 | 月 | 日   | ～     | 年     | 月      | 日 ( カ月) |
| 通 算【    |   |   |     |       |       |        | カ月】     |
| 通算在学期間【 |   | 年 | カ月】 | 中間審査【 | 年度合格】 | 修得単位数【 | 単位】     |





(様式 12)

令和 年 月 日

医学研究科長 殿

指導教員 分 野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

### 審査会実施日程通知書

\_\_\_\_\_提出の学位論文の審査会を、下記のとおり実施いたしますので、お知らせします。

### 記

月 日 ( ) 時 分 ～ 時 分

なお、日程が重複した場合は、次のとおり実施を希望いたします。

第1希望 月 日 ( ) 時 分 ～ 時 分

第2希望 月 日 ( ) 時 分 ～ 時 分

第3希望 月 日 ( ) 時 分 ～ 時 分

第4希望 月 日 ( ) 時 分 ～ 時 分

(様式 13)

令和 年 月 日

医 学 研 究 科 長 殿

審査委員主査\_\_\_\_\_

学位論文追加審査委員推薦書

学位論文の審査を行う審査委員の追加について、下記のとおり推薦します。

記

|         |              |
|---------|--------------|
| 学位授与申請者 |              |
| 審 査 委 員 | 所 属<br>氏名・職名 |

追加理由





(様式 14-3 : 主査用・要修正分)

令和     年     月     日

医学研究科長 殿

審査委員主査 \_\_\_\_\_

### 学位論文審査結果報告書

\_\_\_\_\_提出の学位論文について、修正後の審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

#### 記

1. 学位授与についての審査会の判定                      可

2. 添付書類

(様式 15) 学位論文審査の要旨 (1,600～2,000 字)                      1 部

(様式 15)

## 学位論文審査の要旨

博士の専攻分野の名称      博士（医 学）      氏 名

主査  
審査担当者      副査  
副査

学 位 論 文 題 名

(様式 16)

## 公開發表の状況

分 野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_



(様式 20)

年 月 日

医 学 研 究 科 長 殿

## 博士論文全文のインターネット公表可能日の連絡届

私が執筆した博士論文の全文は，下記公表可能日以降に，インターネットの利用により公表願います。

記

公表可能日： 年 月 日 以降

届出者氏名 \_\_\_\_\_ 印

※自署の場合は押印不要

学位取得予定日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

学位記番号 \_\_\_\_\_

※未定の場合は空欄

※ 本様式は，学位取得予定日から 1 年以内の一定期間，公表を保留する必要がある場合に提出するものです。

(様式 21)

年 月 日

医 学 研 究 科 長 殿

## 博士論文全文のインターネット公表保留事由の解消届

私が執筆した博士論文の全文について、下記公表可能日以降に、インターネットの利用による公表が可能となりましたので、届け出ます。

記

公表可能日： 年 月 日以降

届出者氏名 \_\_\_\_\_ 印

※自署の場合は押印不要

学位取得日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

学位記番号 \_\_\_\_\_



























































































